

いずも I Z U M O
市議会だより

2017.2.20

No.47

編集／広報委員会
発行／出雲市議会

※「ナイナイのお見合い大作戦!出雲の花嫁」の収録風景
(出雲だんだん広場)



出雲に来らんかね



- 議会の動き…………… 2
- 一般質問…………… 3
- 行政視察報告…………… 14
- 委員会報告…………… 16
- 陳情…………… 19
- 採決の結果…………… 20
- 中学生議会…………… 22
- 議会日程・議会活動…………… 23
- 編集後記…………… 24

平成28年度

第3回出雲市議会（定例会）報告

平成28年11月29日から12月定例会市議会が開催されました。
平成28年度出雲市一般会計第3回補正予算など21議案を議決しました。

議会の動き

12月定例会では、「出雲市債権管理条例」など条例案件14件、「市道路線の認定について」など一般案件4件、「平成28年度（2016）出雲市一般会計第3回補正予算」など予算案件3件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について原案のとおり可決しました。

また、「出雲市の公共交通輸送の適切な確保対策と管理体制の整備についての陳情」を趣旨採択しました。

会期日程

開会 平成28年(2016)11月29日(火)

閉会 平成28年(2016)12月19日(月)

会期21日間

11月29日(火) 本会議（開会、議案上程・説明）

12月1日(木) 本会議（一般質問・1日目）

12月2日(金) 本会議（一般質問・2日目）

12月5日(月) 本会議（一般質問・3日目、議案質疑、委員会付託）

12月8日(木) 総務委員会

12月9日(金) 文教厚生委員会

12月12日(月) 環境経済委員会

12月13日(火) 建設水道委員会

12月14日(水) 予算特別委員会

12月19日(月) 本会議（委員長報告、討論、採決、閉会）

市政のここが聞きたい 一般質問

12月定例会市議会では21人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

| | | | |
|----------------|---|------------------|--|
| 湯浅啓史 議員 (4ページ) | ◎空き家対策を進めるうえでの問題点は何か | 板倉一郎 議員 (9ページ) | ◎都市計画道路の見直しについて ・ビッグデータなどを活用した政策の推進について |
| 福島孝雄 議員 (4ページ) | ◎平成30年からの農業の動向について | 飯塚俊之 議員 (10ページ) | ◎学校体育の現状と取り組みについて |
| 渡部 勝 議員 (5ページ) | ・有害鳥獣対策について ・携帯電話の不感地域解消について ◎ネコの殺処分0(ゼロ)を目指して | 多々納剛人 議員 (10ページ) | ◎地方分権改革の成果とは何か |
| 大場利信 議員 (5ページ) | ◎インバウンド(外国人観光客誘客)の促進策について ・平成29年度予算編成方針について | 岸 道三 議員 (11ページ) | ◎出雲市の定住対策の現状と課題について ・公共施設(体育館・ホール施設)の使用料改定に伴う影響について |
| 大谷良治 議員 (6ページ) | ◎災害弱者防災対策について | 小村吉一 議員 (11ページ) | ◎学校の統廃合について問う ・本市の学校教育の向上を求めて |
| 川上幸博 議員 (6ページ) | ◎出雲市での高齢者交通事故状況と運転免許自主返納について問う ・島根県土木、農林関係整備事業の推進状況について問う ・出雲市での「生きる力」に取り組む教育的意義と取り組み状況について問う | 寺本淳一 議員 (12ページ) | ◎出雲市の地域防災計画について ・福祉住環境コーディネーターの活用について |
| 保科孝充 議員 (7ページ) | ◎企業集積地周辺の計画的な土地利用を望む ・在宅医療・介護の意識調査から何が読み取れますか | 神門 至 議員 (12ページ) | ◎出雲市における地域防災について ・出雲市における認知症対策について ・新体育館の建設計画について |
| 福代秀洋 議員 (7ページ) | ◎今期および今後の市政運営に対する長岡市長の考え ・空き家対策条例の必要性 | 板垣成二 議員 (13ページ) | ◎平成27年国勢調査結果について ・除雪体制の維持について ・ツキノワグマに対する小・中学校での危険防止対策について |
| 珍部全吾 議員 (8ページ) | ◎出雲医療看護専門学校について ・宍道邸の解体さら地化について ・斐伊川・神戸川治水問題について | 勝部順子 議員 (13ページ) | ・平成29年度からの島根県公立高校の入試制度改革 ◎「ハート・プラス」マークの導入と普及啓発について |
| 米山広志 議員 (8ページ) | ・鳥獣被害について ・平成温泉・出雲国際交流会館周辺の利活用について ◎次期可燃ごみ処理施設・エネルギーセンターについて | 伊藤繁満 議員 (14ページ) | ◎出雲市総合振興計画『新たな出雲の国づくり計画「出雲未来図」』の再生ビジョン策定および関連する財政健全化にかかる計画について |
| 井原 優 議員 (9ページ) | ◎就学援助制度の拡充について ・生活保護受給者への資産調査について ・小中学校、幼稚園、保育所の耐震化について | | |

空き家対策を進めるうえでの 問題点は何か

問 空き家活用を推進するには、空き家の実態をより具体的に公表することが必要と考えます。市が調査し把握した情報の中で、具体的に、公表できる情報は何か、公表できない情報は何かを伺います。



湯 浅 啓 史

市長 実態調査で把握した情報は、空き家などの所在地、建物の用途、構造、建て方、階数、周囲の状況、外観写真、老朽度などです。これらの情報は、国が定めた基本指針により、所有者の了解を得たうえでしか公開ができない状況です。

「出雲市空家等対策協議会」の議論を経て、最終的に今年度中に策定をしていく考えです。

問 空き家対策の要として策定されるべき「空家等対策計画」は今年度中に策定できるのか伺います。

市長 「空家等対策計画」は、現在、市内部で議論を重ねており、来年1月下旬に開催予定の



危険な状態で放置されている空き家

どうなる 平成30年からの農業

問 40年以上続いた減反政策が、平成30年から廃止することが決まり、「米の直接支払い交付金（10aあたり7500円）」の廃止も合わせて、今後の農業に不安を感じます。そこで伺います。①減反直しの捉え方②交付金の廃止に伴う経営への影響③平成30年からの需給調整に向けての各地域戦略。

土地利用型農業を推進しています。今後のさまざまな課題に対応するために、推進体制の確立が一層必要と考えます。



農林水産部長 ①国主導の生産調整は行わず、政府は全国の需給見通しの情報提供を行います。それをもとに農業再生協議会で米価下落に繋がらないような需給調整の協議、決定がなされます。②交付金は、市全体で2億4800万円、一法人平均120万円でした。積み立てて農機具の更新などに利用できる「経営基盤強化準備金」への影響もあり、何らかの新たな基軸を含めた見直しが必要と考えます。③斐川地域においては「農林事務局体制」「振興区長制度」により全国でも先進的な



福 島 孝 雄

ネコの殺処分ゼロを目指して

問 近年、イヌ、ネコを飼う人は年々増加しています。一方では飼えなくなったネコを捨て、全国の保健所で一日に殺処分される数は700匹にも及びます。

そこで、殺処分を減らすために動物愛護団体が保護したイヌ、ネコを保健所内の手術室で、避妊・去勢手術を行う。また、保護地区の設置、登録の義務化と市条例の制定が必要と考えます。市の対応を伺います。



渡部 勝

は、県、近隣市町の動向を見極めながら調査研究をしていきます。

環境担当部長 出雲保健所には、全県域の保健所が使用するため手術室が設置してありますが、民間利用はできません。県では地域ネコ対策実施要綱を定めていて、本年度から大社の一部で実施しています。

登録については現在、国において個体識別番号が記録されたマイクロチップでの登録方法が検討されていて、県の対応を注視していきます。また、本市独自の動物愛護条例や助成制度



保健所に貼られている動物愛護のポスター

インバウンド(外国人観光客誘客)の推進策を伺う

問 出雲市の交流人口の拡大と地域活性化のために外国人観光旅行者の誘客に向け、①出雲市の外国人宿泊者数②誘客に向けての環境整備③通訳などの人材活用と育成④出雲市のPR手段⑤今後開拓すべき観光資源について伺います。

経済環境部長 ①平成27年が4838人で増加傾向です。②外国語表記の看板や案内表示の作成、外国語パンフレットや商品メニューの作成、WiFi環境やキャッシュレス環境の整備、免税店舗の拡大などを支援しています。③外国語が話せる市民ボランティアや職員の育成、山陰地域限定の特例通訳案内士の活用を積極的に進めます。④多言語によるパンフレットや英語によるドライブマップを作成しています。また本市を紹介する英語版のDVDを今年度作成します。⑤外国人観光客

のニーズ把握は難しいですが、国譲り神話や縁結びなどは外国人観光客にも興味を持ってもらえると考えます。



大場 利信



飛騨の高山市街に立つ多言語の案内表示板

福祉避難所における 運営マニュアルの早期作成を

問 災害時、避難所での生活において介護を要する高齢者、障がい者など特別な配慮が必要な方の施設として福祉避難所がありますが、本市の現状を伺います。



大谷 良治

防災安全担当部長 市のバリアフリー対応の施設を中心に11カ所を指定していましたが、現在では民間の福祉施設など23カ所を新たに指定し、計34カ所となりました。

ニュアールが必要だと考えますが、市の取り組み状況を伺います。

問 本市の避難行動要配慮者のうち避難行動要支援者の人数を伺います。

防災安全担当部長 福祉避難所における運営マニュアルというのは非常に大切なものであると思っております。現在、市のほうでは作成をしていませんので、今後、早期に、運営マニュアル作成を進めていきたいと考えています。

防災安全担当部長 9月末時点の本市の避難行動要支援者は5961人と把握しています。

問 災害時に配慮を要する被災者へより良い対応を実現するためには、福祉避難所の運営マ



高齢者の運転免許自主返納制度について伺う

問 近年、高齢者ドライバーによる交通事故が多発しています。出雲市の交通事故状況と自主返納者への支援制度の内容について伺います。また、障がい者への同様な支援制度があれば合わせて伺います。

当をお渡しします。また、障がい者の方に対し、外出支援、社会参加を目的として、福祉タクシー事業も実施しています。

総合政策部長 平成27年の人身

交通事故件数は、389件発生し、そのうち65歳以上の関係した事故は127件です。このうち加害者となった件数は、6割にもなりません。今年の10月末までの件数は、285件のうち65歳以上の方が関係した事故は91件と高い割合です。

運転免許自主返納者への支援制度の目的は、運転に不安を感じる高齢者の方に自主的に返納してもらい、その代わりに公共交通機関を利用していただくことにより事故を減少する趣旨です。支援制度は、返納時に公共交通機関の利用券5000円相



川上 幸博

出雲徳洲会病院付近の計画的な 土地利用を望む

問 出雲徳洲会病院付近は、

企業の順調な発展に支えられて、住宅団地の造成、アパートの建設、駐車場の整備など、予想以上のスピードで変貌（へんぼう）しています。今回の都市計画道路の一部廃止など見通しが甘かったのではないかと考え、次の点について伺います。①見直し後の斐川中央線の整備時期、優先順位により、計画道路でなくなる農道の整備はされるのか④県河川・高瀬川の整備予定。

都市計画担当部長 ①市街地の

円滑な交通を促す環状道路網を優先して整備していく方針です。優先順位などを明らかにする事は困難です。②市道新川中央線の雨水はJR段原鉄橋付近で地下に浸透しており、現地の調査を行い、可能な対策を検討します。③農道の整備については、地元の要望をよく聞いて、



保科孝充

可能な限り対応をします。④なごみ橋から上流1kmの設計業務が行われており、引き続き島根県に要望していきます。



開発の進む出雲徳洲会病院東側付近

今期の市政を振り返って

問 今期4年弱の出雲市政に
おける成果を伺います。

市長 産業振興策により、平成24年度から平成27年度までの4年間で新規の正規雇用を約1250人創出することができました。

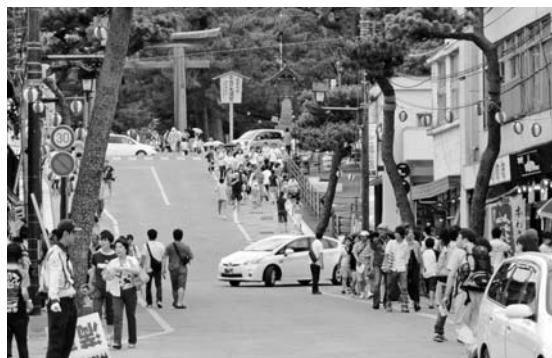
昨年の国勢調査においては、5年前に対して453人の増となり、県内唯一の人口増の自治体となりました。これは、さまざまな施策が総合的に評価された結果だと受け止めています。

出雲大社の正遷宮にあわせ、観光振興に努めた結果、交流人口が平成25年に1576万人という、かつてない数字を記録し、その後も1000万人を大きく超える交流人口を維持することができました。

今年の市民満足度調査では、「住みやすいと感じる人」および「住み続けたいと感じる人」の割合が、ともに平成24年度の前回調査を上回り、このことについては大変うれしく思っています。



福代秀洋



出雲大社の遷宮で賑わう神門通り

出雲医療看護専門学校の現況

問 出雲医療看護専門学校は、長岡市政発足時の公約の目玉として開校されたものでした。全国に公募をかけ、大阪の学校法人が運営しています。市は誘致の立場で、土地の無償提供・建設補助金などで6億円の投資を行いました。

現在、600人の定員に対し60%の学生しか在籍せず、卒業後の就職についても地元では困難であり、資格外の職を含め、県外への就職が多い状況です。今後の学校運営の方向と、6億円の費用対効果について、市の考え方を伺います。

総務部長 学生数は定員の6割ですが、今後卒業生が社会に出て活躍すれば、学生数の増加が期待されます。また、学生376人、職員53人が本市で生活し活動を行うということは、市内中心部に活気を与えており、投資効果は大きいものだと考えています。



珍部全吾



出雲医療看護専門学校

次期可燃ごみ処理施設の建設に伴う取り組みは

問 次期可燃ごみ処理施設の建設に伴う地元対策と、今日までの状況を伺います。

環境担当部長 古志採石場跡地を建設地とする次期可燃ごみ処理施設の整備は、平成27年6月に古志地区の同意を得て以降、建設工事に着手するための準備作業に取り組んでいます。

現在、可燃ごみ処理施設の稼働に伴う環境への影響を調査・予測し、対策を検討する環境影響評価、本市の実情に即した処理方法と事業方式を定める施設基本計画の策定、建設地造成の詳細設計などを行っています。平成30年度には建設事業者を決定し、平成34年度当初の本稼働を現在目指しています。

地元対策は、古志地区が立ち上げられた新エネルギーセンター建設委員会を窓口に進めています。市としては、次期可燃ごみ処理施設の稼働に伴う周辺

住民の生活環境などが変化することから、周辺環境の保全や安全対策、古志地区の振興策に取り組みます。



次期可燃ごみ処理施設建設予定地（古志採石場跡地内）



米山広志

就学援助制度の拡充と早期の支給を

問 今、子どもは約6人に1人が貧困です。そのためのセーフティネットの一つである就学援助制度の拡充が求められています。

就学援助制度のうち、新入学児童生徒学用品費は、入学前に学校生活に必要なものを買う費用として支給され、小学生が2万470円、中学生は2万3550円です。保護者の間では、「制服など入学前の負担額に対して支給額が少ない」、「入学前に支給してほしい」との声が上がっています。支給額の拡充や、入学前に支給ができないか伺います。

教育部長 就学援助の対象は、生活保護受給世帯と準要保護世帯で、本市の就学援助は支給対象を引き下げ前の生活保護基準額で認定していて、他の自治体と比較して妥当なものであると考えています。支給時期を早めることは、保護者の経済的負担を軽減することになると認識し



井原 優

ています。早期の支給については、体制整備やシステム改修などの財政負担を含めて可能かどうか、現在検討しています。



都市計画道路の見直しについて 市民の皆さんに丁寧な説明を求める

問 都市計画道路の見直しの背景や目的、その内容について伺います。

都市計画担当部長 急速な少子高齢化や厳しい財政状況が続くなど本市の状況は大きく変化しています。30年以上の長期に渡り、事業化できなかったものを含めた未着手路線で、早期の事業化が見込めない中で建築制限がかかり続けるといった問題もあり、見直しを行いました。未着手区間は「27路線、約27km」から、「17路線、約14km」になりました。

問 見直しにあたり地域から出された意見は、どのように扱ったのか伺います。

都市計画担当部長 要望の趣旨をしっかりと受け止めさせていただいて、努力します。

問 見直しの決定後の市民への周知についての考えを伺います。

都市計画担当部長 要望などがあれば検討していきます。



計画が見直しされる都是前塩冶原町線（市道塩冶290号線）



板倉 一郎

児童生徒の体力向上へ向けた 取り組みの充実を求める

問

福沢諭吉は「先ず獸身を成して後に人心を養う」と学問を学ぶ前に健康な体を作ることがまず大事であると説いています。近年は、外遊びなど体を動かす機会が減ったことや生活習慣の悪化などから、子どもたちの体力は低下傾向にあるといわれます。この傾向が続けば将来いろいろなリスクをもたらすと警鐘が鳴らされています。そこで、次の点を伺います。

- ①小中学生の体力テストの結果
- ②体力向上に向けた取り組み状況

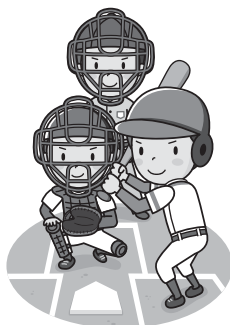
教育長

①平成20年度から小学5、中2の全児童生徒を対象に行われている調査では、調査開始以降横ばい傾向です。②各小中学校では、この調査結果をもとに、自校の児童生徒の体力状況を分析し、改善につながる体力向上推進計画を作成していますが、今後全体的な把握など現



飯塚 俊之

状では行っていない点などを整理しながら、より良い方向に行きましょう検討します。



地方分権の現状を問う

問

地方分権改革の財源移譲は、歳入面でのように反映されているのか伺います。

市長

国から地方への税財源の移譲について三位一体改革以来、税源の配分は行われていません。

問

住民には生活感としての国の制度改革に実感がありません。その成果を説明する責任が自治体にはあると考えますが、行政としての役割を伺います。

市長

地方分権改革の取り組みは、一部の事務をホームページなどで情報発信しています。地方創生において極めて重要なテーマであり、今後もさらなる情報発信に努めます。

問

自治基本条例制定について、市長の基本的理念は住民自治の確立と拡大であると考えるが、今一度考えを伺います。

市長 市民が主体的にまちづくりにかかわることこそが地方分権実現の礎であるという基本的考えは、変わっていません。



多々納 剛人

定住対策の推進に向けて

問 平成27年に実施された国勢調査では、平成22年と比較して出雲市の人口は453人増となりました。しかし、中山間地域や海岸部を抱える地域では人口が減少しており、さらなる定住対策の取り組みが必要だと感じています。そこで、①定住対策の評価と課題②Uターン就職支援の取り組みについて伺います。

業所情報の発信に努めます。



岸 道 三

総合政策部長 ①空き家バンクは、登録数拡大に向けた取り組みが必要です。移住促進助成は、人口減少の続く地域での活用はまだ少ない状況であり、支援制度や地域の持つ魅力など情報発信が課題です。②ジョブ・ステーション出雲での就業相談や出雲地区雇用推進協議会を中心に、市内企業との情報交換会や就職フェア、企業説明会を開催しています。Uターン就職支援は、人材確保および定住促進に欠かせない取り組みです。今後、商工団体などと連携し、事



U・Iターン者の就業支援を行うジョブ・ステーション出雲

国富小学校などの学校統合について問う

問 国富小学校、西田小学校、鰐淵小学校、北浜小学校、塩津小学校の統合は、主に財政的理由から修正された計画です。元に戻すか白紙にして考える意思はありませんか。

教育部長 考えの一つだと思えますが、今は提示した場所です。地元を検討していただいています。

教育部長 国富小学校を除くと今後、児童数が100名を切ることも見込まれます。また、国富小学校は敷地が狭隘きょうあいなばかりでなく、校舎の老朽化などの課題があります。この諸課題の解決のため現方針で進めたいと考えています。



開校となった光中学校

問 河下港の開発は、本市の重要課題の一つです。この統合が決まれば、海辺の学校がなくなります。本市には海辺の学校が必要ではないでしょうか。例えば、光中学校が空いていますので、そこを利用する考えはありませんか。



小 村 吉 一

出雲市の地域防災計画について 伺う

問 避難所は災害が起きる危険性や家に戻れなくなった住民を滞在させるための施設という位置づけであり、十分な安全性をもった建物でなくてはなりません。

今回更新された出雲市地域防災計画において、28カ所の避難所が地震判定において安全確認が必要となっていますが、今後の避難所の耐震化計画と非構造部材（天井、照明、バスケットゴールなど）の補強状況を伺います。



寺本 淳一

の施設の補強も耐震診断に合わせて順次補強対策工事を行っているところです。



熊本地震により天井が崩落した避難所

防災安全担当部長 28カ所の避難所の中で、今年度改築済みが3カ所、耐震補強済みが1カ所、現在改築中が2カ所となっており、その他の施設は今後耐震診断、耐震補強、改築などを実施していく予定です。
非構造部材の補強状況は、小中学校の体育館はすでに対策工事が完了しています。そのほか

防災や減災などへの備えには「地域防災」をもっと推進すべき

問 近年、全国各地で大地震が頻発し、その甚大な被害が報道されるたび、大地震に対する住民不安が広がっています。その対策の一つとして、本市では43地区のコミュニティセンターで「地区災害対策本部」が組織され、防災や減災などへの備えに対する取り組みがされていますが、自治会や町内会単位での活動（地域防災）が極めて重要であると考えます。そこで、地域防災に対する市の考え方について伺います。

であり、防災学習会や避難訓練などに対し、市は積極的に支援していく考えです。



地域で企画された「神守地区防災訓練」のようす

防災安全担当部長 地域防災で大切なことは、自分の命は自分で守るという自助、自分たちの地域は自分たちで守るという互助、そして国・県・市町村、警察、消防、自衛隊などの活動である公助、このバランスのとれた体制づくりであると言われています。なかでも、共助の中心的役割を担うのが自主防災組織



神門 至

人口減少地域への対策は

問 国勢調査の結果から、出雲市は県内で唯一、人口が増加しました。しかし、一方では周辺地域は人口が減少し、子育て世代の若者が周辺部から中心部へ相対移動しています。高校へ通学する場合、学割定期で1カ月2万6千円、駐輪場代なども含めると3万円近く、時間的にも往復3時間程度かかる地域もあり、子育て世代の人口流出の大きな要因の一つにもなっています。人口減少が著しい地域への対策を伺います。

総合政策部長 出雲、斐川地域においては人口増となっており、それ以外の地域、特に山間部や海岸部の人口が大きく減少しています。今後の行政運営において非常に大きな課題です。さまざまな側面から対策を講じるとともに、まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に実行し、子どもから高齢者まで、住み続けたいと感じていただけるよう取り組みます。



板垣 成二

国勢調査結果の比較（旧市町別人口・世帯数）

| 地域名 | 平成27年国勢調査 | | 平成22年国勢調査 | | 増減率（％） | |
|-----|-----------|---------|-----------|---------|--------|-------|
| | 世帯数 | 人口 | 世帯数 | 人口 | 世帯数 | 人口 |
| 出雲 | 34,638 | 92,074 | 30,973 | 89,020 | 11.8 | 3.4 |
| 平田 | 7,794 | 25,294 | 7,858 | 26,908 | △0.8 | △6.0 |
| 佐田 | 1,075 | 3,406 | 1,146 | 3,816 | △6.2 | △10.7 |
| 多伎 | 1,232 | 3,543 | 1,253 | 3,767 | △1.7 | △5.9 |
| 湖陵 | 1,748 | 5,270 | 1,727 | 5,369 | 1.2 | △1.8 |
| 大社 | 4,795 | 14,342 | 4,767 | 14,916 | 0.6 | △3.8 |
| 斐川 | 8,848 | 28,009 | 8,228 | 27,689 | 7.5 | 1.2 |
| 合計 | 60,130 | 171,938 | 55,952 | 171,485 | 7.5 | 0.3 |

公共スペースに「ハート・プラス」マークの導入を

問 2013年に、国に対して内部障がい者の暮らしを考え「ハート・プラスの会」から要望書が提出され、全国に運動が広がっています。

内部障がいには、心臓機能、呼吸器機能、腎臓機能、膀胱、直腸機能、肝臓機能、免疫機能などがあり、外見から分かりにくいいため、バスや電車の優先席などを使用する時や、障がい者等用駐車場を使用する際に、誤解を受けたり必要な手助けを受けられないことがあります。

内部障がいのある方への理解を広めるために「ハート・プラス」マークを市の駐車場に導入されることを願います。

また、市役所本庁の西側の駐車場には思いやり駐車場があり、利用できます。

健康福祉部長 出雲市では、本年4月時点で、2165人の方が内部障がいの手帳を持たれています。現在、市ではホームページで「ハート・プラス」マークの説明などを掲載してい



勝部 順子



「ハート・プラス」マーク

出雲市総合振興計画の後期計画と 財政健全化にかかる計画を問う

問 総合振興計画の前期計画

が終わろうとしています。今までの取り組みを振り返り、どのような評価をしているか伺います。また、これからの5カ年は、5年前より時代の状況は大きく変化しており、このことをふまえた後期計画を作成すべきです。計画策定に関して、財政の健全化に向けた3カ年の集中改革期間は平成28年度までとされていますが、今後はどのように考えているのか伺います。

市長 前期計画の6項目におよぶ基本方策について、出雲市総合計画評価検討会議での意見や市民満足度調査の結果から総合的には良好な評価をいただいたとみています。今後、市民目線を大切に、時代の変化に対応し、市民が夢と希望を持ち、ふるさと出雲に愛着と誇りを持てるような計画にしていきたいと考えています。また、財政健全



伊藤 繁 満

化は道半ばといえますが、新たな集中改革期間の設定は考えていません。



出雲市総合計画評価検討会議の様子

行政視察報告

観光戦略は

大きな市場を見据えた情報発信

観光・企業支援調査特別委員会

10月3日～5日

当委員会では、10月3日～5日の日程で、金沢市・白山市・高山市への視察を行いました。高山市では、海外誘客（インバウンド）の取り組みについての説明を受けたほか、実際に多くの海外からの観光客が散策する市街地を見聞しました。

「観光で外国の人が訪れる＝海外に売れている＝輸出も可能」という発想で、パンフレットやホームページは11カ国語に対応するなど、情報発信を中心に一つ一つの取り組みが徹底していました。

本市の観光政策も一つ一つを深めなければならぬと感じました。

（湯浅啓史 記）



岐阜県高山市で説明を受ける委員

木質バイオマス発電の

取り組みについて視察

原子力発電・新エネルギー調査特別委員会

10月3日～4日

本市では、荒廃した森林の再生と林地残材・間伐材の未利用材をどう活用していくかが課題です。当委員会では、未利用材を木質チップ燃料とし、木質バイオマス発電を行っている鳥取県境港市の日新バイオマス発電所を視察しました。



木質バイオマス発電所を視察（鳥取県境港市）

国における電力の固定価格買取制度は、特に小型のバイオマス発電事業に有利なものとなりましたが、その一方で木質チップ燃料の確保が次第に難しいものとなっておりと聞きました。このため海外にまで代替燃料を求める動きもあり、燃料需給の動向の一層の見極めが必要と感じました。

（松村豪人 記）

大きな事業単位で行う

経営分析手法を視察

行財政改革特別委員会

10月19日～20日

愛知県小牧市で、「経営分析手法」について調査しました。この手法は、各事業事業単位で評価を行うのではなく、市民から見た大きな事業単位（ごみ、水道）を一つのユニットととらえ、その単位ごとを対象に経営分析を行うものです。



愛知県小牧市を視察

評価対象をユニットとすることで全体像が分かりやすくなっています。

また、分析作業を外部のコンサルタントに委託することで改善の方向性や取り組むべき課題が具体的に示されています。

今後、「教育」「福祉」などの重要施策をユニットとして経営分析ができれば、大いに役立つ手法だと思いました。

（飯塚俊之 記）

議員定数について視察

議会改革・調査特別委員会

10月24日～26日

都城市議会では、議会改革特別委員会を設置し、議員定数5減を決定しています。その根拠は、他自治体との比較、そして4常任委員会各7名に議長を加えた29名とのことでした。常任



宮崎県都城市で議員定数について視察

委員会7名の根拠は、議決できる最低の人数が3名で、これに委員長を加えて4名なら、過半数の出席で委員会が開催できるから7名に決定したということでした。しかし、いずれも根拠としては確たるものではないとの説明でしたが、市民の一部、他市の状況、そして議員定数削減の風潮がその原動力であったようです。

今回の視察地では、さまざまな検討を行い、理由付けなど苦労しながら、論理的に結論を得ようとされており、改めて議員の役割や身分について考え、検討する必要性を感じました。

（福代秀洋 記）

常任委員会・特別委員会報告

環境経済委員会

「出雲市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例」を可決すべきものと決定

環境経済委員会に審査の付託を受けた案件は、条例案件2件、一般案件1件でした。

議第44号は、現在の出雲市農業委員会および出雲市斐川町農業委員会を廃止し、新たに出雲市全域を区域とした出雲市農業委員会を設置するにあたり、その委員および農地利用最適化推進委員の定数を定めるため、新たに条例を制定するものです。新設する条例の要点は、次のとおりです。①委員の定数は24人とする②農地利用最適化推進委員の定数は、100人以内とする③施行期日は平成29年9月22日からとする。

当委員会に付託された案件は、いずれも全員賛成で可決す

べきものと決定しました。



小学生の体験学習で田植えを指導する農業委員のみなさん

文教厚生委員会

地域包括ケアシステムを見据えた病床再編構想と総合医療センター新改革プランが示される

文教厚生委員会に審査の付託を受けた案件は、条例案件3件でした。

議第37号および議第38号は、人事院勧告の趣旨を踏まえ、病院事業管理者の地域手当の引き上げを行うものと、総合医療センターに勤務する管理職員が週休日または休日の深夜に勤務した場合に特別勤務手当を支給する措置を定めるものです。議第42号は、大社野外劇場を廃止したことに伴い、条例を廃止するものです。いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

その他事項では、健康福祉部から10月に県が策定した出雲圏域の必要病床数の目安を内容とする将来の医療構想が、また、総合医療センターからは、この医療構想と経常収支の黒字化を踏まえた向こう5年間の新改革

プランについて報告がありました。総合医療センターは地域包括ケア病床50床を今年の2月から稼働させることとしておりますが、出雲圏域全体の介護施設を含めた在宅医療の充実が今後の課題です。

委員からは退院後の患者の医療・介護のケアが十分になされるよう人材の育成・確保も含め、医師会などと協議を進めてほしい旨の意見がありました。



総合医療センターの地域医療連携室

総務委員会

「公共交通輸送の適切な確保対策と管理体制の整備
 についての陳情」を趣旨採択

総務委員会に審査の付託を受けた案件は条例案件7件、一般案件1件、陳情1件の合計9件でした。

条例関係では、人事院勧告に関連して、議会議員および特別職の期末手当や、一般職員の給与の一部を改正する条例案件を、全員賛成で可決すべきものと決定しました。

「出雲市の公共交通輸送の適切な確保対策と管理体制の整備についての陳情」は、全員一致により趣旨採択すべきものと決定しました。

その他事項では、地域自治区制度（地域協議会）を、平成29年3月31日をもって廃止することから、今後は、市の施策に関する重要事項などについては、旧市町を区域とする各自治組織の意見を聞きながら市政運営に努めたいと説明がありました。

また、斐川生活バス試験運行の結果では、利用目標に対して利用実績が低く、本格実施は困難との報告がありました。

老朽化した支所庁舎について、大社支所は「大社健康福祉センター（燦^{さん}プラザたいししゃ）へ、斐川支所については「斐川文化会館」の耐震補強設計を行ったうえで、それぞれ移転する方向で検討するとの報告がありました。



老朽化した大社支所

建設水道委員会

簡易水道事業の統合に伴う条例廃止議案など4件を
 可決すべきものと決定

建設水道委員会に審査の付託を受けた案件は、条例案件2件、一般案件2件の合計4件でした。

「出雲市簡易水道事業の設置等に関する条例及び出雲市簡易水道事業給水条例を廃止する条例」について、出雲市では、出雲市簡易水道事業基本計画および簡易水道統合計画に基づき、

平成29年4月1日に、10カ所の簡易水道事業および多久谷畑の飲料水供給施設を出雲市水道事業に統合します。また、島村、阿宮の簡易水道事業を斐川水道水道企業団上水事業に統合します。それに伴い、出雲市簡易水道事業を廃止する必要があるため、関係条例の廃止を行うものです。審査の結果、可決すべきものと決定しました。

市道路線の廃止および認定にかかる2つの議案は、市道川跡

141号線が一般県道矢尾今市線の道路改良に伴い県道区域に取り込まれたため、一旦廃止し、終点を変更したうえで再認定するものです。審査の結果、可決すべきものと決定しました。



出雲市水道事業に統合される簡易水道施設
 (須佐簡易水道の淀原水源池)

予算特別委員会

一般会計補正予算 ほか2議案を可決すべきものと決定

予算特別委員会に審査の付託を受けた案件は、一般会計補正予算と、出雲市国民健康保険事業特別会計補正予算および出雲市病院事業会計補正予算の3件でした。

市長出席のもと、12月補正予算の編成方針などの総括質疑をはじめ、各補正予算の詳細について質疑などを行い、慎重に審査を行った結果、いずれも原案

のとおり可決すべきものと決定しました。

議第29号「平成28年度出雲市一般会計第3回補正予算」は、歳入歳出予算をそれぞれ6億4450万円追加し、予算の総額を788億5546万5千円とするものです。

歳出の主なものとしては、総務費は、「日本の心のふるさと出雲」応援寄附の、寄附件数の増

加に伴う基金積立金の追加1億円などが計上されています。

民生費では、介護保険施設および障がい者福祉施設の防犯対策強化のための整備に対する補助を、それぞれ1140万円と240万円、介護サービス提供支援事業520万円などが計上されています。

衛生費は、次期可燃ごみ処理施設整備にかかる地下水調査費1300万円などが計上されています。

土木費は、道路ストック定期点検事業の追加1400万円などが計上されています。

教育費は、中学校へのエアコン整備費1億1230万円などが計上されています。

また、「出雲エネルギーセンター大規模改修事業」など4事業について債務負担行為の追加が計上されています。

終わりに、執行部に対し、委員会での指摘や意見を踏まえ、適切な予算執行にあたられるよう要望しました。



中学校に設置されたエアコン



道路・橋の定期点検を行う市職員



防犯カメラ



耐用年数を迎え改修が必要になった出雲エネルギーセンター

陳情の審議結果

【陳情】

| 番号 | 件名 | 提出者 | 審議結果 |
|----|-----------------------------------|--------------------|-----------------------|
| 6 | 出雲市の公共交通輸送の適切な確保対策と管理体制の整備についての陳情 | 出雲市佐田町 深井武彦 他1名 | 趣旨採択 に 全員賛成 |

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は紹介議員は必要ありません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。（ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。）

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係（TEL 21-6579）にお尋ねいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。（内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号）
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者（2人以上の場合は代表者）の氏名（名称）と住所（所在地）は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

| | | |
|-------------------|-------|-------|
| 書式例 請願書（陳情書） | | 年 月 日 |
| 出雲市議会議員 様 | | |
| 請願者（陳情者） | | |
| 代表者 | 住所 | |
| | 氏名 | 印 |
| | 電話 | - |
| 紹介議員 | | |
| | 氏名 | 印 |
| ○○○○○○○に関する請願（陳情） | | |
| 要旨 | _____ | |
| 内容 | _____ | |

出雲市議会のホームページをご覧ください。

出雲市議会ホームページ (<http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>)

本会議録画配信

…市議会ホームページの「本会議録画配信」をクリック
 ⇒出雲市議会 YouTube 公式チャンネルへ移動
 ⇒「再生リスト」をクリック
 録画配信は、施政方針に対する会派代表質問と一般質問のみ行っています。
 ※視聴は無料ですが、通信料は別途必要となります。
 ※視聴の際には事前に注意（免責）事項をご覧ください。

審議結果一覧

…採決結果の概要や、議員別採決結果の一覧表を掲載しています。

議案等の賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。
 『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。



議席に設置してある採決ボタン

| 番 号 | 大谷良治 | 岸道三 | 湯浅啓史 | 神門至 | 寺本淳一 | 渡部勝 | 福島孝雄 | 原正雄 | 大場利信 | 井原優 | 伊藤繁満 | 保科孝充 | 飯塚俊之 | 板垣成二 | 小村吉一 | 松村豪人 | 萬代輝正 | 板倉一郎 | 多々納剛人 | 川上幸博 | 福代秀洋 | 坂根守 | 板倉明弘 | 勝部順子 | 米山広志 | 山代裕始 | 宮本享 | 古福康雅 | 珍部全吾 | 長廻利行 |
|-------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|-----|------|------|------|
| 議第29号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | |
| 議第30号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第31号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第32号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | |
| 議第33号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第34号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第35号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | |
| 議第36号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第37号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第38号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第39号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第40号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第41号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第42号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第43号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第44号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第45号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第46号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第47号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第48号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議第49号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 陳情第6号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |

議長

平成28年度
第3回出雲市議会(定例会)

採 決 結 果

| 番 号 | 議 案 名 | 採決結果 | 賛成 | 反対 |
|-------|---|------|----|----|
| 議第29号 | 平成28年度（2016）出雲市一般会計第3回補正予算 | 原案可決 | 26 | 3 |
| 議第30号 | 平成28年度（2016）出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第31号 | 平成28年度（2016）出雲市病院事業会計第2回補正予算 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第32号 | 出雲市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 26 | 3 |
| 議第33号 | 出雲市一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第34号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第35号 | 出雲市特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 26 | 3 |
| 議第36号 | 出雲市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第37号 | 出雲市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第38号 | 出雲市病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第39号 | 一般職の任期付職員の採用等に関する条例等の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第40号 | 出雲市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 | 原案可決 | 27 | 2 |
| 議第41号 | 出雲市税条例等の一部を改正する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第42号 | 大社野外劇場の設置及び管理に関する条例を廃止する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第43号 | 出雲市簡易水道事業の設置等に関する条例及び出雲市簡易水道事業給水条例を廃止する条例 | 原案可決 | 27 | 2 |
| 議第44号 | 出雲市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例 | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第45号 | 出雲市債権管理条例 | 原案可決 | 27 | 2 |
| 議第46号 | 字の区域の廃止について | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第47号 | 市道路線の廃止について | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第48号 | 市道路線の認定について | 原案可決 | 29 | 0 |
| 議第49号 | 訴えの提起について（債務不存在確認請求） | 原案可決 | 29 | 0 |
| 陳情第6号 | 出雲市の公共交通輸送の適切な確保対策と管理体制の整備についての陳情 | 趣旨採択 | 29 | 0 |

中学生議員と市執行部が活発な議論

～出雲市中中学生議会開催～

今年で5回目となる「出雲市中中学生議会」が、平成28年11月18日に開催されました。

今回の中学生議会は、浜山中学校の渡部真菜さんと大社中学校の浦部旭さんが議長を務め、市内の中学校14校から、それぞれ代表2名ずつが議員となり、市長をはじめ市の執行部に対し、学校生活に関連する身近な問題や定住対策、産業振興など、さまざまな質問・提案を行いました。

また、中学生議員から、「自らの力でいじめに立ち向かい、自らの手で、全校生徒の絆を強め、いじめのない明るい学校づくりをする」として、「出雲市フレンドシップ宣言2016（出雲市いじめゼロ宣言）」の提案があり、全員賛成で可決しました。

この取り組みが、子どもたちの市政に対する意識の向上につながり、出雲市の将来像である「げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち 出雲」の実現につながるものと信じています。

<議長>

| 中学校名 | 議長氏名 |
|-------|------------------|
| 浜山中学校 | わたなべ 真菜 渡部 真菜 |
| 大社中学校 | うらべ 旭 浦部 旭 |



浜山中学校の渡部真菜さん



大社中学校の浦部旭さん

「出雲市フレンドシップ宣言2016」 (出雲市いじめゼロ宣言)

- 1 知らないふりも「いじめ」、勇気を出して「いじめ」を止めます。
- 2 自分の気持ちをあらわす勇気、「嫌だ」と言う勇気を持ちます。
- 3 人に流されず、自分の言葉や行動に責任を持ちます。
- 4 軽い気持ちでの「いじり」など、相手の気持ちを考えない言動はしません。
- 5 相手のことを思いやり、違いを認め、尊重します。

◇フレンドシップ宣言提案説明

| 中学校名 | 提案者氏名 |
|-------|------------------|
| 第一中学校 | みしろ ともや 三代 智也 |



第一中学校の三代智也さん

<議員>

| 質問順 | 中学校名 | 議員氏名 | 質問内容 |
|-----|--------|------------------------------|---------------------------------|
| 1 | 河南中学校 | おむら 純 いしが 創 糸賀 創 | 若者の流出を防ぐためのまちづくりについて |
| 2 | 斐川東中学校 | みやげ 智大 もり 勇人 森 勇人 | 高齢者の方が安心して元気に生活するための提案 |
| 3 | 第三中学校 | たき 由之 てのう やよい 手納 弥生 | 義務教育の充実（不登校対策） |
| 4 | 向陽中学校 | ふくだ ひさと 原田 真紘 はらだ 真紘 | 出雲ブランドの情報発信について |
| 5 | 南中学校 | たなべ 健太 わたなべ みく 渡部 美紅 | 地元地域の商工・サービス業を振興・発展させるための提案について |
| 6 | 大社中学校 | かきた みゆ たなか りゅう 田中龍一朗 | 学生向けの歴史関連の行事・企画について |
| 7 | 湖陵中学校 | いしとび めい おおくに ともえ 大國 智恵 | 公園の整備についての提案 |

| 質問順 | 中学校名 | 議員氏名 | 質問内容 |
|-----|--------|---|---|
| 8 | 第二中学校 | いぐに 由香 みやまこ あつし 宮廻 敦 | 出雲市の国内友好交流都市について質問と提案 |
| 9 | 平田中学校 | かわせ こうた かのう もえ 加納 萌 | 市場価値の高い商品について、より安くブランド品として販売を展開するための質問と提案 |
| 10 | 佐田中学校 | いとう ゆうき くおぼら りゅう 伊藤 優輝 桑原 隆尚 | 佐田町における子ども・若者支援について |
| 11 | 多伎中学校 | なかお えりか もりわき 悠 中尾瑛理香 森脇 悠 | 小学校統合に伴う田儀小跡の活用について |
| 12 | 第一中学校 | はら まりな みしろ ともや 原 里奈 三代 智也 | 循環型社会の構築に係るバイオディーゼルの燃料について |
| 13 | 斐川西中学校 | おにむら しょうご かねもと さくら 鬼村 将吾 兼本さくら | 出雲市の防災ハザードマップについて |
| 14 | 浜山中学校 | こしろ かなこ おおくに ももか 小白金航平 大國 桃花 | スポーツ振興のための提案について |

今後の本会議および委員会の開催予定

平成28年度 3月定例市議会 会期日程(案)

| | | | |
|----------|---------------------------|--------|----------------------|
| 2月21日(火) | 本会議 (開会、議案上程・説明) | 3日(金) | 環境経済委員会 |
| 23日(木) | 本会議 (一般質問・1日目) | 6日(月) | 建設水道委員会 |
| 24日(金) | 本会議 (一般質問・2日目) | 7日(火) | 予算特別委員会 (1日目) |
| 27日(月) | 本会議 (一般質問・3日目) | 8日(水) | 予算特別委員会 (2日目) |
| 28日(火) | 本会議 (一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託) | 9日(木) | 予算特別委員会 (3日目) |
| 3月1日(水) | 総務委員会 | 10日(金) | 予算特別委員会 (4日目) |
| 2日(木) | 文教厚生委員会 | 15日(水) | 本会議 (委員長報告、討論、採決、閉会) |

※一般質問を行う議員数により、2月28日の日程が2月27日に繰り上がり、2月28日は開催されないことがあります。

議会活動 (平成28年11月11日～平成29年2月10日に開催された会議)

| | | | |
|-----------|---|--------------------------|-----------------------------------|
| 11月14日(月) | 県河川対策協議会 | 8日(木) | 総務委員会協議会 |
| 17日(木) | 原子力発電・新エネルギー調査特別委員会協議会 | 総務委員会協議会・行財政改革特別委員会合同委員会 | |
| 18日(金) | 中学生議会 | 15日(木) | 出雲市議会史編集委員会 |
| 21日(月) | 文教厚生委員会協議会 | 22日(木) | 「榎野興夫」氏講演会(メディカルビレッジ構想とがん教育) |
| 22日(火) | 理事会、議会運営委員会 議会改革・調査特別委員会 出雲美保関間幹線道路整備促進期成同盟会県知事要望 | 1月10日(火) | 商工議員連盟視察研修 |
| 24日(木) | 行財政改革特別委員会 | 13日(金) | 広報委員会 |
| 28日(月) | 全国自治体病院経営都市議会協議会 正副会長・監事・相談役 要望活動 | 20日(金) | 議会運営委員会、全員協議会 議会改革・調査特別委員会 |
| 29日(火) | 議会運営委員会、全員協議会 | 23日(月) | 広報委員会 |
| 12月2日(金) | 境港出雲道路整備促進議員連盟 | 25日(水) | 全国自治体病院経営都市議会協議会 正副会長・監事・相談役会議 |
| 5日(月) | 広報委員会 | 2月1日(水) | 全国市議会議長会基地協議会第80回総会 |
| 7日(水) | 議会改革・調査特別委員会 行財政改革特別委員会 | 3日(金) | 全国高速自動車道市議会協議会第43回定期総会 |

議会傍聴に ついては

お問い合わせください

出雲市議会では、本会議および委員会は、原則公開しています。(ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。)

当日、議場(委員会室) 前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、出雲市議会事務局まであらかじめご相談ください。

託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。

託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要です。

詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。



中学生議会が開催されました



※詳細記事は22ページをご覧ください。

編集後記

輝かしい新年を迎え、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の「今年の漢字」は「金」に決定しました。リオオリンピックでのメダルラッシュや政治資金問題などが理由となっています。

ところで、昨年の出雲市を漢字で表すと、どの漢字になるとお考えでしょうか。

まだまだ多くの課題が残る出雲市ですが、一年が終わる時には漢字一文字で、明るい「明」、笑顔あふれるの「笑」、幸せの「幸」などと言っていただけるよう議会一丸となって課題に取り組んでまいります。

今後とも皆さまのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

広報委員会委員（寺本 淳一）

議会に関するお問い合わせは

市議会だよりにお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。より充実した紙面づくりの参考とさせていただきます。

出雲市議会事務局

〒693-8530 出雲市今市町70

TEL : (0853) 21-6246 FAX : (0853) 21-6251
 URL : <http://www.city.izumo.shimane.jp/gikai>
 メール : gikai@city.izumo.shimane.jp/

広報委員会

委員長 湯浅 啓史
 副委員長 大谷 良治

委員 湯浅 啓史、大谷 良治、岸 道三、寺本 淳一、井原 繁、伊藤 孝、保科 充、多々納 剛人、坂根 守、勝部 順子、板倉 明弘、長廻 利行



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。